

## 脳ドックで疾患早期発見 MRI、MRAで細かく検査

札幌宮の沢脳神経外科病院  
院長 松村 茂樹

日本人の死因で上位に挙げられる脳卒中。症状のないうちに脳の病気の兆候を探り、早期治療につなげる検査が「脳ドック」です。特に症状がない小さな隠れ脳梗塞や、くも膜下出血の原因となる未破裂脳動脈瘤の発見に効果が期待されています。

検査項目は、施設によって違いがありますが、中心となるのはMRI（磁気共鳴画像）とMRA（磁気共鳴血管撮影）による画像診断です。磁石と電波で脳の断層像を撮るMRIは、放射線の被ばくりリスクがなく、また映像も鮮明で、さまざまな画像を組み合わせることで、CTでは分かりにくい小さな病変（腫瘍や梗塞）を見つけられます。また、脳血管を立体画像として映し出すMRAは、血液の流れ具合を詳しく調べられるので、動脈硬化による血管狭窄（きょううさく）や小さな脳動脈瘤の発見に力を発揮します。そのほか、血液検査や心電図、頸動脈エコーなどで、脳卒中の危険因子を多角的に調べます。健康保険の適用外で、料金は施設により異なりますが、2～6万円が一般的です。

脳ドックへの関心は年々高まっており、当院では年間約190例の検査を行っています。糖尿病や高血圧、脂質異常など脳卒中の危険因子のある人は、40歳を過ぎたら一度、脳ドックを受けておくといいでしょう。家族や近親者に脳卒中になった人がいる場合、少し早めの30歳代で受診しておくことで安心です。



地下鉄東西線「宮の沢」駅 5番出口から徒歩4分

西区

■診療科目／  
脳神経外科・神経内科・整形外科  
糖尿病内科・リハビリテーション科

■外来診療時間／  
月～金曜 9:00～12:00・13:00～17:00 土曜 9:00～12:00

24時間救急対応

脳ドックあり

明日佳グループ  
札幌宮の沢脳神経外科病院

札幌市西区西町南20-1-30（旧国道5号沿い）

☎011-664-7111